

平成29年度 施策評価表

課・グループ名	都市整備課土木グループ
---------	-------------

作成年月日：平成30年 9月28日

施策名	5-(1)-④ 雪に強い生活環境づくり		
1. 施策の現状分析及び展開方向			
政策・施策の体系	大項目	中項目	小項目
	5. 安心して楽しく暮らせる快適な生活環境のまちづくり (1) みどりあふれる快適な都市環境づくり ④雪に強い生活環境づくり		
①施策のねらいと展開方向	<ul style="list-style-type: none"> ● 町民が冬期間快適な生活が送れるよう、地域との連携を図りながら、適切な除排雪体制を整えます。 ● 地域援助排雪事業の普及のため、広報誌・行政区長会議等で情報を提供します。 ● 除排雪機械の計画的な更新により、効率化を図り除排雪費用の削減に努めます。 		
②施策の現状と課題	現 状	課 題	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 冬期間の住民生活を守るため、除排雪計画に基づき除排雪作業を実施しています。 ● 団地内の生活道路の排雪については、地域住民と協力して地域援助排雪事業に取り組んでいます。 ● 除排雪機械が老朽化しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 除排雪事業は、町民の理解と協力が必要です。 ● 地域援助排雪事業は、地域により活用に関があるため、未実施地域への普及啓発を促進する必要があります。 ● 除排雪機械が老朽化していることから、重大な故障などが考えられるため、計画的な除排雪機械の更新が必要です。 	

2. まちづくりの成果指標の設定、達成状況									
① 成果指標	設定の意図			まちづくりの成果指標名		数値化			
	町民が冬期間快適な生活が送れるよう雪に強い生活環境づくりの指標として、当該年度における除雪延長を代替成果指標として設定している。			成果指標 (総合計画・施策評価)		可能			
						不可能			
						未計測			
				代替指標 ※成果指標がない場合		指標の設定			
			町道除雪延長 (車道+歩道)		○ 可能 □ 不可能				
※施策目的(施策の意図)の達成状況を把握するための指標を記載しています。									
② 指標データ	単位	過年度実績			評価年度	目標年度	達成率増減の理由		
		H26	H27	H28	H29	H33			
	目 標	km	227.4	227.0	227.0	227.4		227.7	老朽化した除排雪機械を計画的に更新し、町道(車道+歩道)の除排雪を行ない、交通の確保に努めている。
	実 績	km	227.4	227.0	227.4	227.4			
達成率	%	100.0	100.0	100.2	100.0				
評価視点		評価結果				理由、課題・問題点			
③ 施策の達成状況		A 計画目標に向けて順調に推移 (目標達成は十分に可能である)				施策の達成度	団地内での雪の堆積が難しく、今後、団地内の生活道路を確保するため、地域援助排雪を含めた町が実施する排雪が必要である。		
		B 計画目標に向けて概ね順調に推移 (目標達成は可能である)							
		C 計画目標に向けての進捗はやや遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)				B			
		D 計画目標に向けての進捗は遅れている (目標達成は難しい)							

